

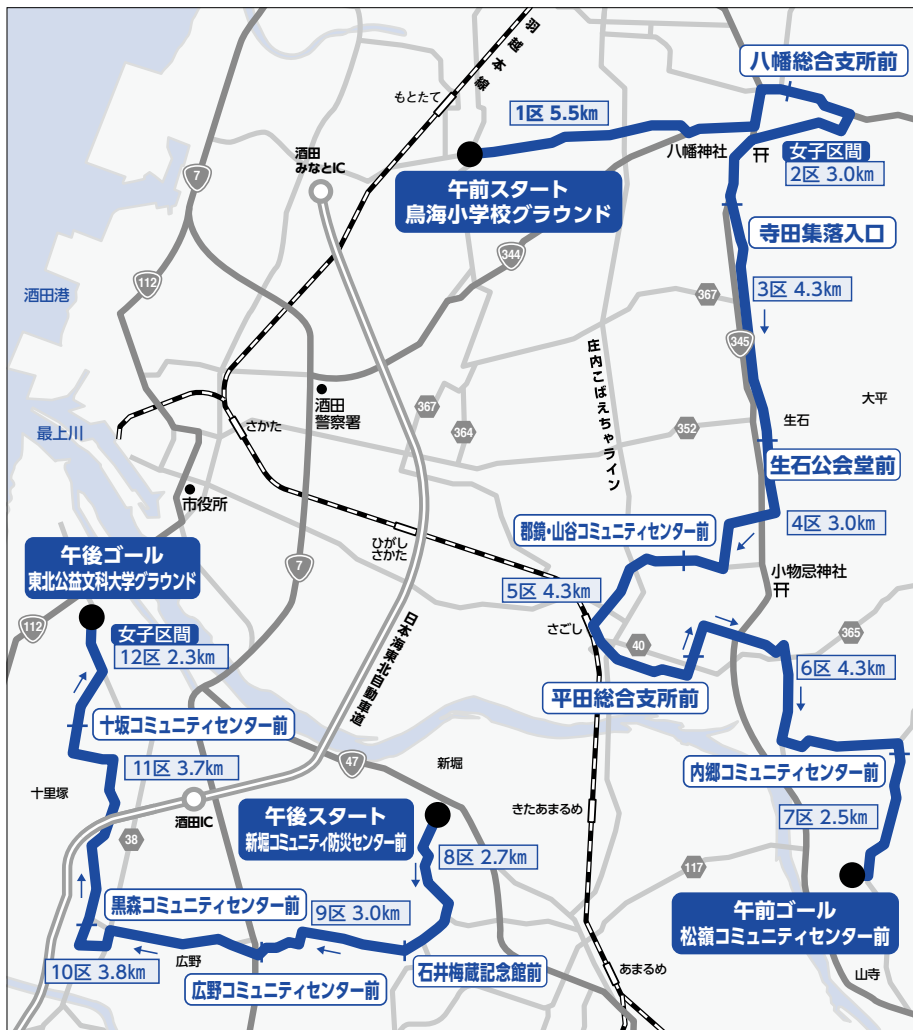
# PICK UP

※市政ピックアップ



## 第8回酒田市巡回駅伝競走大会参加チーム募集

●お問い合わせ／市文化スポーツ振興課スポーツ振興係 ☎26-5782



全長42.4キロメートルで健脚を競います。

**【午前の部】**鳥海小学校グラウンドをスタートし各総合支所地域(八幡、平田、松山)内を通過、松嶺コミュニティセンターをゴールとする26.9キロメートル  
**【午後の部】**新堀コミュニティ防災センター前をスタートし、東北公益文科大学グラウンドをゴールとする15.5キロメートル

期日／9月8日(日)

募集チーム／市内のコミュニティ振興会単位または小学校地区単位のチーム(八幡、松山、平田は各地域チーム編成も可)、もしくは会社、愛好会などのチームやクラブチーム

チーム人数／1チーム12人以上20人以内(女子2人以上を含むこと)。ただし、午前のみの参加は7人以上11人以内、午後のみの参加は5人以上9人以内

申し込み／8月23日(金)まで市文化スポーツ振興課へ  
◆当日、選手へのご声援とコース付近の通行にご協力をお願いします。

## 日本海総合病院職員採用試験のお知らせ(平成26年4月1日採用)

●お問い合わせ／山形県・酒田市病院機構法人管理部 ☎26-2001

職種	採用予定人員	受験資格	採用試験	申し込み
事務職(経験者)	2人程度	昭和49年4月2日～昭和59年4月1日に生まれた方で、同一の事業所に3年以上継続して勤務した経験があり、通算して5年以上の勤務経験を有する方(病院に限らない) ◆経営企画、情報管理、防災・危機管理などの業務を担当予定。	<b>【1次】</b> 書類選考 <b>【2次】</b> 期日／10月6日(日)(1次試験合格者に通知)▶場所／市内▶科目／集团討論および個人面接	8月19日(月)～9月6日(金)の午前8時30分～午後5時15分(土曜・日曜日を除く)に、受験申込書に必要事項を記入し、〒998-8501、酒田市あきほ町30、地方独立行政法人山形県・酒田市病院機構法人管理部へ郵送または持参 ◆受験案内、受験申込書は同部にあるほか、病院機構ホームページからもダウンロードできます。

# 東北公益文科大学市民大学講座 受講者募集

●お問い合わせ／市社会教育課社会教育係 ☎24-2993

市民大学講座は、東北公益文科大学との連携により、市民の皆さんの学びと交流の場として開講しています。

本年度は、これまでの座学方式の他にワークショップ、ディスカッションを取り入れて、市民の皆さんがより積極的に参加できる講座を開催します。

**日程・内容**／下表の通り▶**対象**／昼の部、夜の部それぞれ全回受講できる方ならどなたでも▶**定員**／【昼の部】100人【夜の部】50人▶**費用**／各500円(1回目の講義時に持参)▶**申し込み**／8月21日(水)まで、総合文化センター内、社会教育課へ直接または電話。郵送・ファクシミリの場合は、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、昼の部・夜の部の別、昨年までの受講の有無を記入し、〒998-0034、酒田市中央西町2-59、酒田市社会教育課「市民大学講座担当」、☎24-5780へ

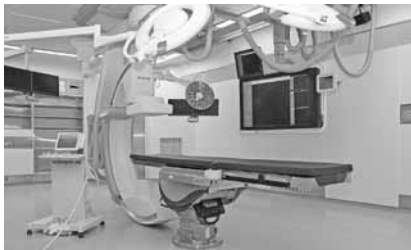
**【昼の部】**市内の施設めぐりを含めた「酒田の魅力再発見」(座学方式)  
**時間**／午前10時40分～午後0時10分▶**場所**／公益研修センター

期日	講師	内 容
9月4日(水)	岸本誠司氏	飛島の事例から見る、新しい地域づくり
9月11日(水)	伊藤真知子氏	庄内に生きる女性の魅力
9月18日(水)	温井 亨氏	湊町さかたの町並みに、普段気付かない魅力を発見する町歩き
9月25日(水)	澤邊みさ子氏・渡辺暁雄氏	「方言カルタ」から見る酒田言葉の魅力
10月2日(水)	渡辺暁雄氏	新しい酒田の地域資源を考える

**【夜の部】**事業を計画してみよう(ワークショップ、ディスカッション形式)

**時間**／午後7時～8時30分▶**場所**／総合文化センター

期日	講師	内 容
9月19日(木)	青木孝弘氏	地域の魅力新発見—わたしの町のこれが「いいね！」
10月3日(木)		アイデア発掘—こんなことが出来たら「いいね！」
10月10日(木)		計画づくり—無理せず、楽しく、やれたら「いいね！」



従来、心臓カテーテル室で施行していた血管内治療が無菌環境の手術室で行えることも、高画質な透視・血管撮影を利用すること

日本海総合病院では、8月上旬のハイブリッド手術室稼働開始に向けて整備を進めています。ハイブリッドという言葉は、自動車のエコを連想しますが、そもそもの意味は「2つ以上の異なるものを組み合わせ、一つの目的を成すもの」を指します。通常、血管撮影装置と手術室は別々の場所にあります。ハイブリッド手術室とは両者の機能を一つにまとめた手術室のことです。ハイブリッド手術室の導入により、心臓血管外科、循環器内科、整形外科、脳神経外科の分野で最新の医療技術の実現が可能となります。

で、大動脈瘤に対するカテーテル治療(ステントグラフト手術)の精度も向上します。近年、庄内地域における循環器疾患の患者数は増加しており、緊急症例も増加しています。ハイブリッド手術室では、カテーテル治療と外科手術を組み合わせた緊急手術が24時間対応可能になります。またハイブリッド手術室の導入により、日本海総合病院においても大動脈狭窄症に対する経カテーテル的大動脈弁置換術が可能になります。この手術は国が定める先進医療の一つで、小さな切開創からカテーテルを用いて人工弁を移植するという、より体への負担が少ない手術方法です。

日本海総合病院では、チーム医療として、循環器内科、心臓血管外科、麻酔科、看護師、放射線技師、超音波検査技師、臨床工学技士からなる「ハートチーム」をこの4月に立ち上げ、新たな施設認定に向けて準備を進めています。

## ハイブリッド手術室整備のお知らせ

●お問い合わせ／山形県酒田市病院機構総務課経営企画室 ☎26-2001